

令和 2 年 5 月 7 日

新見市新型コロナウイルス感染症対策本部

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた
イベント等の開催に係る考え方

1 当分の間の考え方

不特定多数の方が集まるイベント等は、感染リスクが高いものとして、原則、延期又は中止を主催者へ要請。

イベント等の主催者は、下記の判断基準により開催を検討すること。開催する場合は、感染リスクへの必要な対策を十分に講じること。

なお、卒業式、関係機関との会合等、参加者が特定できるものは、参加者への注意喚起を行い、感染防止対策を徹底するよう、主催者へ要請。

	判断基準	該当の有無
1	開催規模：全国的なスポーツ、文化イベント等である	
2	参加者同士の距離：イベント等を通じた相互接触の機会がある ：近距離又は対面である（多数の人と1m以内の距離）	
3	参加者は不特定多数である	
4	高齢者や基礎疾患を持った者が集まるもの	

※ 1項目でも該当があれば中止の方向で検討

2 イベント等を開催する場合の注意事項

イベント等を開催する場合には、以下の点に注意すること。

- 発熱等の症状がある人に参加を控えるよう要請（事前告知が望ましい。）
- 咳エチケットの徹底や、頻繁な手洗いなどの周知
- アルコール消毒液を会場入口や会場内に設置
- 相互接触の機会を減らす、対面での会話機会を極力減らす等の内容変更
- 長時間の開催とならないよう内容変更
- 室内換気を十分に行い、空間的・時間的に間隔をあけるなど人が密集しない
ようにする

※この取扱いについては、今後、感染防止対策全体の方針のもとに、適宜見直しを行う。

※下線部は、今回の変更点。